

事業所名 えんじょいんと（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日 R6 年 12 月 1 日

法人（事業所）理念	ひとりひとりのカラーをだいに。 個別指導・集団療育でお子さまの「できた」を繋ぐ。						
支援方針	本人の「楽しく」を「得意」に変える 生きていく力を育成する療育を目指す。						
営業時間	10 時	0 分	から	14 時	30 分	まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容							
本人 支 援	健康・生活	ADL練習 食べる、服を着る、脱ぐ等の日常的な生活動作を獲得を目的として、色々な動作から生活で使う動作へと発達を促して獲得・習熟を目指していきます。					
	運動・感覚	運動療法 室内での不安定板、器械体操、マット等を利用して体幹のバランス運動や協調性運動を実施し、ADL動作に繋がるプログラムを実施します。 感覚統合療法 感覚情報処理機能の発達を促して、徐々に高次の発達を遂げて、学習能力や運動能力など必要な能力を獲得していきます。					
	認知・行動	認知行動療法 行動的技法を使って、生活のリズムをつけていきます。楽しめる活動ややりがいのある活動を優先順位をつけて行っていく行動活性化を目指して、発達に応じた認知と適応力を高めていくよう支援します。					
	言語 コミュニケーション	言語練習 絵本や読書、フラッシュカードを利用してことばの発達や概念理解。口を使った遊びを通じて言語の習得の発達を促します。					
	人間関係 社会性	SST練習 絵カード等を利用して、状況に応じた社会性の適応やコミュニケーションを通じて第三者がどのように感じているのかを説明し本人の社会性の発達を促します。					
家族支援	対面での相談支援 ZOOM等を利用しての制度説明や相談支援				移行支援		入学援助指導 保育所等訪問の実施
地域支援・地域連携	地域の企業等に協力していただいてのプログラムの参加				職員の質の向上		強度行動障害支援等の資格取得 各種外部研修の参加
主な行事等	端午の節句、ハロウィン、クリスマス等の季節イベントの実施						